



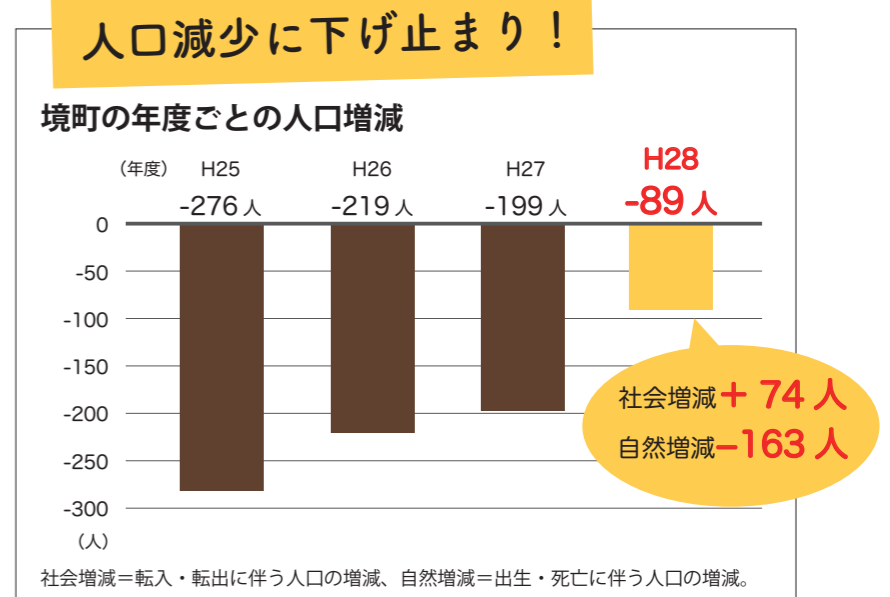
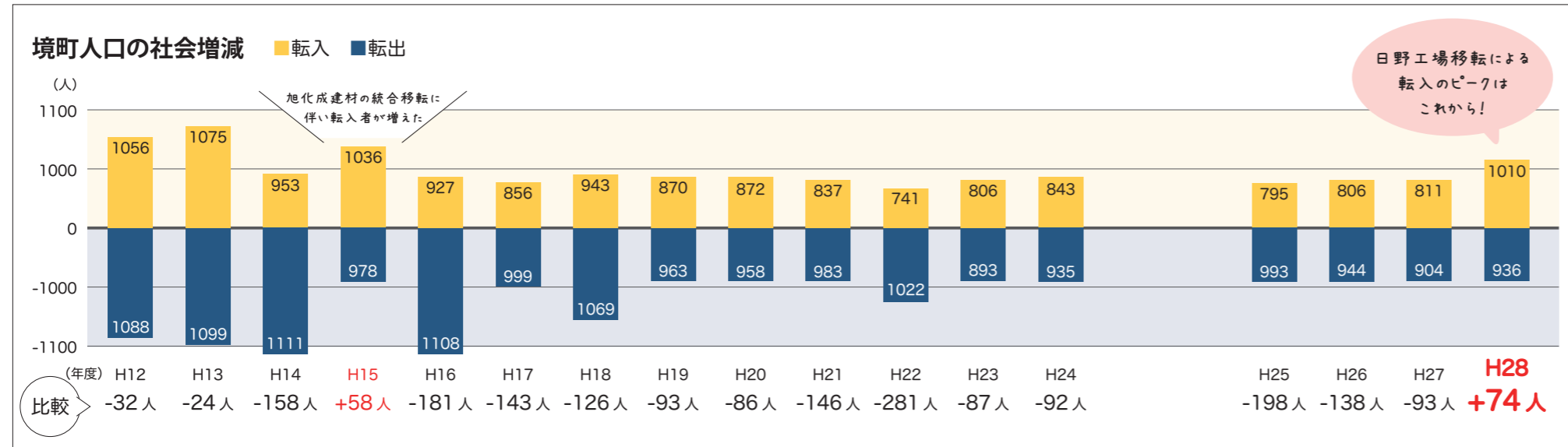
境町の社会人口は増えています

平成 28 年度
74 人の
社会増!

境町の人口の社会増減※1は増加傾向にあり、人口減少に下げ止まりを見せています。人口を増やす

ために町が行っている施策をご紹介します。

※1 転入・転出に伴う人口の増減



境町の人口を増やすために、何が出来る? 何をしてる?

境町の子育て支援

子育て世帯の経済的負担の軽減を目的とした補助金をはじめ、無料で遊べる施設の開放など、町全体で子育てしやすいまちづくりに取り組んでいます。

町内外問わず交付!

<p>育児用品の購入助成 最大3万円分のクーポンを支給</p> <p>1歳未満の乳児を対象として、境町の指定薬局で使用できるクーポン(紙おむつなど育児用品の購入が可能)を支給します。</p>	<p>第三子以降の出産奨励金 最大50万円</p> <p>第三子以降の出産を奨励し、総額50万円を3回に分けて支給。(0歳時20万円、3歳時10万円、6歳時20万円)</p>	<p>子育て・新婚世帯の定住支援奨励金 50万円</p> <p>平成29年4月以降子育て・新婚世帯が住宅を新築もしくは購入した際に町内外に問わず奨励金50万円を交付します。</p>
<p>第二子の保育料半額 第三子以降の保育料無料</p> <p>※年齢や同時期に在園している児童の人数等により条件が異なります。</p>	<p>月の保育料は最大3万2千円</p> <p>近隣の自治体に比べ保育料が少ないため、経済的負担を減らせます。(例:つくば市は最大7万8000円、古河市は最大5万8000円) ※保育料は世帯の前年分所得により異なる。</p>	<p>20歳までの医療費助成</p> <p>乳幼児医療費助成制度の対象年齢を20歳まで拡充。 ※18歳~20歳は学生に限る。</p>
<p>給食費半額 三人目は無料</p> <p>同時期に第一子、第二子が小・中学校に在学している場合に限り、給食費が半額、第三子以降は無料になります。</p>	<p>問い合わせ さかいじゅうナビゲーター (役場企画経営課) ☎0280-81-1309 ✉sakaijunavi@town.sakai.ibaraki.jp</p>	

そのほかの施設や子育てサービスも充実

- 大型児童クラブの設置
- 無料で遊べる施設の開放
- 妊産婦への授乳服セットのプレゼント
- チャイルドシートの購入補助
- 妊婦健診の補助 (14回:総額9万7,950円分)

子育てに力を入れると、転入者が増え、活気あふれるまちづくりにつながります!

事例1 ながれやま 千葉県流山市の子育て支援政策

千葉県の北西部に位置する流山市は、大きな企業や商業施設が少なく、住民の高齢化も進んでいました。つくばエクスプレス開通を機に、「母になるなら、流山」「父になるなら、流山」を宣言し、働きながら子育てがしやすい子育て共働き世代に「選ばれる」まちづくりへの取り組みを実施。30代の若いファミリー世帯の移住定住に成功し、平成17年と比較すると人口を約3万人以上増加させています。平成28年中の人口増加数は4,389人で、人口増加率は2.50%の県内1位!

- 送迎保育システム
- ファミリー・サポート・センター
- 保育園新設、定員増
- そのまま夜会 など

事例2 なぎ 岡山県奈義町の子育て支援政策

人口6,166人(平成29年2月1日時点)の岡山県奈義町が、人口増加を目指し、平成24年に子育て支援政策を打ち出した結果、合計特殊出生率の増加に成功しました。

平成24年 奈義町子育て応援宣言「子育てするなら奈義町で」

2.81

1.52 1.67 1.88 2.81

1.26 1.39 1.43 1.42

H15-19 H20-24 H25 H26

- 出産祝い金の交付 (第一子10万、第二子15万、第三子20万、第四子30万、第五子50万)
- 不妊・不育治療助成
- 乳幼児及び児童生徒医療費助成
- 多子世帯の保育料軽減 (第一子国基準の55%、第二子半額、第三子以降無料)
- 子育て支援施設の整備
- 高校生までの就学支援や医療費助成
- 40歳未満の若者を対象とした賃貸住宅整備

育児支援

就業・企業支援

- 女性のための創業スクール
- そのまま夢パーティー など

プロモーション活動

- 駅広告・車両広告の掲出
- 子育て応援イベント
- 子育てポータルサイト など